

問い合わせ先
警備救難部救難課
救難課長 櫻井
TEL：099-250-9800（内線 3250）

平成18年2月13日
第十管区海上保安本部

最新鋭巡視船 鹿児島海上保安部に就役決定

三菱重工業（株）下関造船所において、建造中の2,000トン型巡視船（ヘリ甲板付高速高機能）「あかいし」が、平成18年4月18日鹿児島海上保安部に就役することが決まりました。

不審船対応に威力を発揮

「あかいし」は、不審船対応を主目的とする巡視船として平成15年度から建造が進められ、4月18日に鹿児島海上保安部に就役し、主に南九州周辺海域において警備救難業務に従事することとなります。

速力30ノット以上の機動性を有し、ヘリコプターが離着船できる飛行甲板、目標を自動追尾する機関砲、夜間の捜索に威力を発揮する赤外線捜索監視装置等が装備され、不審船事案に迅速・的確な対応が可能であるほか、遭難者の捜索・救助にも大いに活躍することが期待されます。

なお、鹿児島海上保安部の巡視船「くま」を3月18日に解役します。

「あかいし」の入港については、下関において慣熟訓練等を実施後、5月上旬頃の予定です。（詳細については、決定次第お知らせします。）

巡視船「あかいし」要目等	
長さ	約 95 m
幅	約 13 m
深さ	約 6 m
総トン数	約 1,800 トン
主な装備	① 40ミリ機関砲FCS（射撃管制機能付） ② 20ミリ機関砲RFS（目標追尾型遠隔操縦機能付） ③ 赤外線搜索監視装置 ④ ウォータージェット推進 ⑤ 飛行甲板

